

平成29年度 安井小学校の学校教育方針

京都市立安井小学校

1. 学校経営方針

(1) 学校教育目標

『夢を抱き，共に，生き生き学び合う 安井の子』の育成

(2) 重点目標（学校教育の基本指針）

- ・すべての子どもに「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育む
 - 「確かな学力」・・・すすんで学習する子
 - 「豊かな心」・・・やさしく思いやりのある子
 - 「健やかな体」・・・いきいき元気な子

(3) めざす子ども像

- ・重点目標から「めざす子ども像」を安井小学校の名前 **や** **す** **い**の頭文字で提示する。

や・・・やさしく思いやりのある子（豊かな心）

- *自分を大切にし，相手も大切にする子
- *あいさつができる子
- *友達を思いやり，友達の話聞ける子
- *「人」「もの」（自分のもの，学校のもの，生命あるもの）を大切に
する子
- *きまりを守って行動する子（規範意識の育成）
- *時間を守って行動する子

す・・・すすんで学習する子（確かな学力）

- *学習の基礎基本・学びのルールの徹底
(この指導なくして確かな学力はあり得ない)
- *主体的・意欲的に学習に取り組む子
- *自ら課題を見つけ，課題解決に向けて取り組む子
- *人の話をよく聞き，自分の思いを表現できる子
- *グローバル化における英語力の育成

㊦ …… 生き生き元気な子（健やかな体）

* 進んで運動する子

* 自分の健康や安全に興味をもって実践する子

* 心身の健康を支える食に興味をもって実践する子

この㊥ ㊦ ㊧ のめざす子ども像の実現を図り、心と体と学力の調和のとれた育成を実践していく

（４） めざす学校像（学級像）

- 一人ひとりの子ども（命）を徹底的に大切にす学校
- カリキュラム・マネジメントの視点・小中9年間を見通した学習指導で学校教育を推進し、よりよい学校・学級づくりを目指す学校
- 保護者・地域と協力し、信頼される学校（コミュニティスクール）

（５） めざす教職員像

- 子どもに対する愛情や思いやりをもった教職員
- 教育の専門家としての職責を自覚し、実践的指導力を身に付けた教職員
- 子どもをよりよく成長させるために、志をもって取り組む教職員

2 学校教育目標の具現化に向けて

～共通理解・共通実践の充実を図るために～

（１） 人権指導の取組の充実について

- ・ いじめを許さない集団づくり（問題の早期発見・早期対応）
 - ・ 全教育活動を通しての人権指導（組織的・系統的な取組）
 - ・ 道徳的な思考力・実践力を培う指導の位置づけ（心の教育・道徳の充実）
 - ・ おもいやりを育てる指導の工夫
- 人権教育についての基本認識を深める研修を大切にしながら、子どもたちの人権意識を高めるための、具体的かつ継続的な人権教育のあり方を十分に検討する。
- 人権教育の全体計画や年間指導計画を明らかにして、組織的・系統的な取組を推進する。全教育活動を通して、子どもたちに人権尊重の精神を培う。
- 授業実践を通して人権教育を積極的に進める機会を設定する。（6年同和問題指導に向けて他の学年の素地）
- すべての教職員が協力し、学校ぐるみで取り組む総合育成支援教育の充実を図る。

(2) 生徒指導の取組の充実について

- ・ 児童理解を深め、受容と共感の姿勢で子どもとのかかわりを深める
「子どもに寄り添う」「やさしい声掛け」「温かい眼差し」
子どもの生徒指導上の課題の原因は何か、子どもが置かれている環境を探る。そのことを知った上での心に届く指導。
- ・ 規範意識の育成
安井小学校のきまりの共通理解・実践
- ・ 行事で育てる・・・事前指導の充実（共通理解・共通実践）
 - ・ めあて・目標をしっかりとらせる（事前指導の共有）
 - ・ 行動の意味付け・価値付けを確実に
 - ・ 評価をする（誉めて次へつなげる）

(3) 学力向上

○校内研究の充実

- ・ 公開授業をもとに、教職員が研究を積み重ね、**教師自身の授業力向上**を進めることで、子どもの学力向上を図る。
- ・ 学力向上に向けて、「家庭学習の充実」と「帯時間等を活用し基礎・基本の反復練習を徹底する取組」を進める。
- ・ 学力テスト等の結果分析を行い、子どもの課題や教師自身の授業力の課題を把握し、次の授業に生かす。

○その他

具体的に子どもに示すめあてとして、今年度も「みそあじ運動」「早寝・早起き・朝ごはん」に取り組んでいく

「みそあじ運動」

み・・・みじたく・身の回りの整理・学習の準備

- ・ 靴のかかとを揃えてきちんと奥まで靴箱に入れる
- ・ 保健室や家庭科室などで靴を脱ぐときはきちんと向きを変えて揃える（くるりんぱ）
- ・ トイレのスリッパを揃える。揃っていなかったら揃える
- ・ 廊下は右側を静かに歩く
- ・ 前の晩に学習の準備をし、忘れ物をしない子

そ・・・そうじを一生懸命がんばる

- ・ 黙々と掃除をする
- ・ 自ら汚れている場所を見つけてきれいにできる

あ・・・明るく元気にあいさつをする

- ・ 自らあいさつをする

- ・何かしてもらったとき，お世話になった時に感謝の気持ちを込めた「ありがとう」が言える

じ・・・時間を守って行動する（規範意識）

- ・時間を守って次の活動への意識を持つ
- ・学校のルールを守ることは，すべての児童が楽しく過ごせること

「早寝・早起き・朝ごはん」

早く寝たら，早く起きられ，朝ごはんが食べられ，元気に活動することができる。元気に活動し，疲れた体をいやすため，早寝をする・・・この基本的な生活リズムを確立することで，よりよい体の成長が期待されるのはもちろんのこと，心の成長や学力向上にも優位に働くことを，実感をもとに子どもに提示していく。